豊平川安全利用検討会の検討方針

本検討会では、依然として跡を絶たない豊平川の水難事故に対して、それを回避または軽減するために河川管理者としてできる取り組みについて検討するものであり、豊平川を対象として水難事故の原因分析、利用者の意識調査を行い、水難事故の発生を回避または軽減するための改善策の検討を行います。

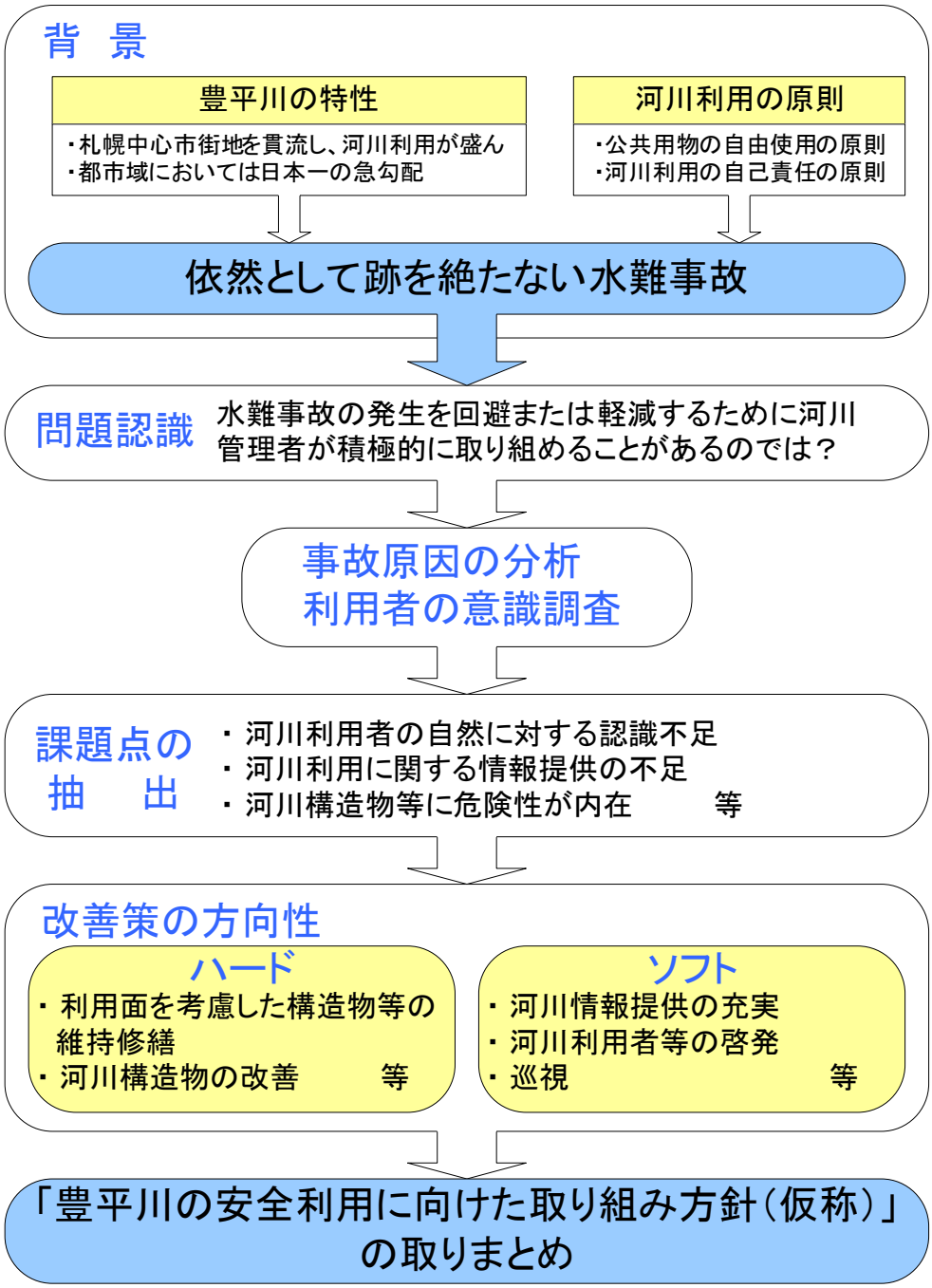

図　本検討会における検討のイメージ図

※上記はイメージとして作成したものであり、内容については今後検討会の中で協議していきます。

参考：河川利用の分類と本検討会の対象範囲

河川利用は、一般の方々による日常的な利用と、イカダ下りなどのイベントとしての利用が考えられる。このうちイベント利用については、主催者等により安全性への配慮がなされているが、日常利用については、安全性の確保は利用者の判断に依存している。
水面や水際では、様々な危険性を内在しているにもかかわらず、利用者の危険性に対する意識が低いため、事故が多発していると考えられる。
上記のことより、本検討会では、豊平川の水面・水際の利用を対象とし、日常利用を中心として水難事故の発生を回避または軽減するための改善策を検討する。

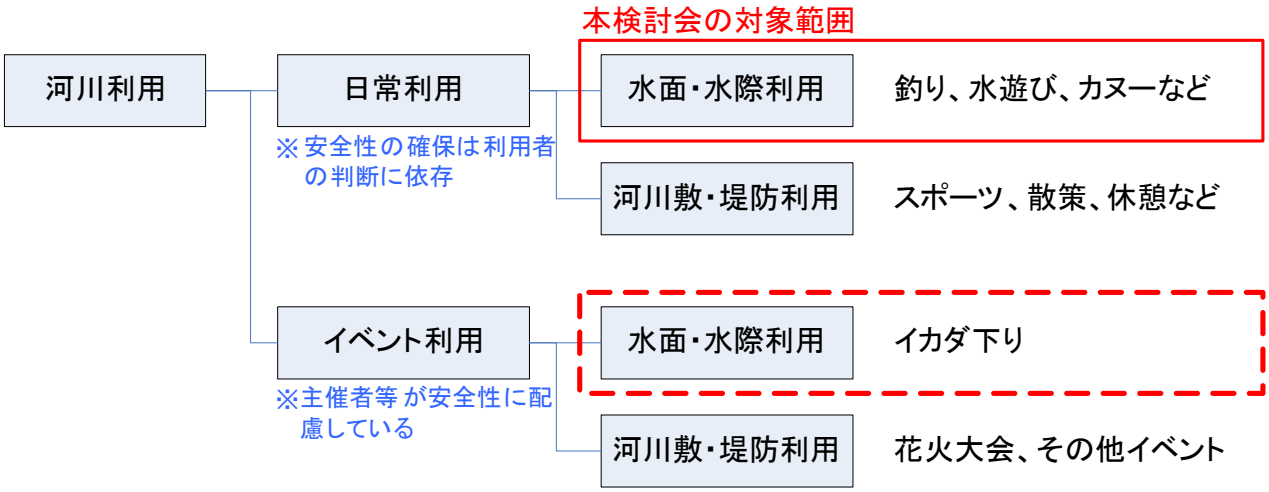

図　河川利用の分類と本検討会の対象範囲